

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	コミュニティに関する人材育成事業				会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	コミュニティ課				
施策	2-6	市民の主体的連帯活動に支えられたコミュニティの推進		主管課長	樋口 洋徳				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民及び自治会等各種団体	意図	自治会等の各種団体の中から地域のリーダーを育成する。
事業内容	地域自治の専門家や地域活動の活発な人に依頼し、講演会や研修会等を開催する。			
事業開始から現在までの状況変化	外部講師による講座を実施。また、自治会活動や防犯活動等のコミュニティ活動を積極的に取り組んでいる地域の方を講師に招き、市の実情にあった取組の紹介等を行っている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	研修等参加者数	66	27	48	人	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	講演や意見交換により、地域の将来を考える機会となっている。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	自治会活動は、地域コミュニティ形成には重要なものであるが、担い手不足等により、自治会活動を取り巻く環境は厳しくなっている。そこで、平成27年度からは、先進事例の講演ではなく、自治会同士がお互いに話し合うディスカッション方式を取り入れ、流山市の自治会活動の実情に合わせた講演会の実施に努めた。平成30年度は「地域を越えた仲間と作る自治会」をテーマに外部団体との連携や委託の仕方について、成功事例をもとに講演会を実施した。
--------------------	-------------------------------	-----------------------------------	---

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	373,250	385,600	349,600
事業費(b)(円)	30,000	50,000	20,000
うち一般財源	30,000	50,000	20,000
職員給与費(c)(円)	343,250	335,600	329,600
人役・職員(人)	0.05	0.05	0.05
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	自治会活動に精通した講師を招き、流山市の自治会の実情にあった事例等を紹介し、自治会活動の活性化を図る。	③取組における課題(Check)	自治会の担い手となる人材の不足。
②H30に実施した取組(Do)	自治会活動の中心となる役員を対象に自治会活動の課題解決、活性化の糸口となる講演会を実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	自治会自体が課題解決に向けた取組姿勢を持ってもらえる講演会を実施する。